

香川の
土地改良



発行所
香川県土地改良事業団体連合会
高松市番町二丁目 4 番 27-301 号
TEL (087) 822-0303
FAX (087) 851-1787
<http://www.midorinet-kagawa.or.jp/>



しだれ梅 (仲多度郡まんのう町)

目 次

1. 土地改良区体制強化事業（新規）の概要 2
2. 三ツ子石池資源保全組合が農政局長最優秀賞を受賞 3
3. 第 15 回かがわの農村・ふるさと景観写真コンテスト入賞者決定 4~5
4. スリランカ国自治体間連携強化のためのセミナーに参加して 6~7
5. 換地計画実務研修会及び換地士部会開催 7
6. 第 4 回監事会／第 166 回理事会開催 8
7. 土地改良区だより 高松市鬼無町土地改良区 9
8. 会と催し 10

土地改良区体制強化事業（新規）の概要

平成 27 年度までの水土総合強化推進事業に代わり、平成 28 年度より再編される土地改良区体制強化事業について、3 月 1 日衆議院本会議で可決されたので、その概要について紹介する。

*** 平成 28 年度予算額 4 億 2,300 万円（平成 27 年度予算額 3 億 1,200 万円）**

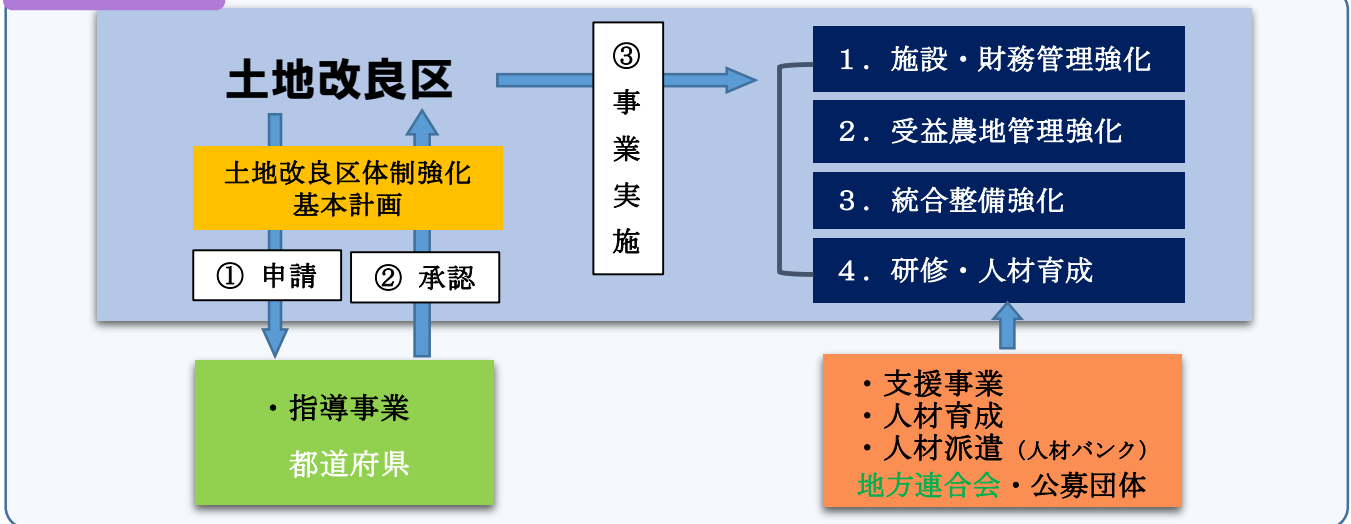
政策の目標

- 土地改良区の機能や役割が効率的・効果的に発揮できるよう土地改良区の組織運営基盤・事業実施体制を強化
- 専任職員不在の土地改良区を今後 10 年間（平成 37 年度まで）で解消

事業の目的

- 組織運営基盤の強化（統合整備の推進・実施、財務管理強化、研修・人材育成、人材バンクの設置）
- 事業実施体制の強化（施設の診断・管理指導等、受益農地管理強化、研修・人材育成）

事業フロー



事業メニュー

- ### 1. 施設・財務管理強化

 - (1) 施設の診断・管理指導等 (地方連合会)
 - (2) 専門家への相談業務委託 (地方連合会)
 - (3) 財務管理強化重点地区の指導 (地方連合会) 等
 - 【期待効果】** 計画的・効率的施設管理の実現
ガバナンス強化
- ### 2. 受益農地管理強化

 - (1) 換地選定手法指導 (地方連合会)
 - (2) 財産管理制度活用等推進 (公募団体) 等
 - 【期待効果】** 同意徴集の円滑化・事業推進
- ### 3. 統合整備強化

 - (1) 統合整備の指導 (都道府県)
 - (2) 統合整備等の実施 (土地改良区)
 - 【期待効果】** 組織の活性化

- ### 4. 研修・人材育成

 - (1) 公募団体が行う研修等
 - ① 統合整備推進研修
 - ② 施設管理研修
 - ③ 複式簿記促進研修・会計指導員育成研修
 - ④ 換地紛争処理実務研修
 - (2) 地方連合会が行う研修等
 - ① 技術実践向上研修
 - ② 基幹水利施設保全管理技術向上研修
 - ③ 財務・会計実践向上研修
 - ④ 換地技術向上研修
 - 【期待効果】** 組織運営体制の強化

三ツ子石池資源保全組合が農政局長最優秀賞を受賞



後列 安藤副代表 小島会計
前列 仲家農政局長 多田代表 沖選考委員長

1 月 29 日、中国四国農政局において、平成 27 年度多面的機能発揮促進事業中国四国農政局長表彰の表彰式が開催された。この表彰は、中国四国農政局管内において、水路や農道等の地域資源の保全管理、農業の有する多面的機能の発揮を促進する活動に取り組んでいる組織を対象に、優良な取組組織に授与されるもので、今年度は、最優秀賞 2 組織、優秀賞 7 組織が選ばれた。本県からは、三木町の三ツ子石池資源保全組合が最優秀賞を受賞された。

本組織は、非農家割合が 1/3 (64 戸) となる中、地域全体で活動に着実に取り組み、地域コミュニティの活性化に寄与したことが高く評価され、最優秀賞受賞に至った。

三ツ子石池資源保全組合	
所 在	木田郡三木町
協定面積	104ha (田 85ha、畑 19ha)
組織構成	13 集落(農家 191 戸、非農家 64 戸) 農業者、自治会、子供会、婦人会等
管理施設	開水路 13.0km、農道 11.8km、 パイプライン 2.5km、ため池 5ヶ所
主な取組 内 容	ため池長大法面の管理 県道沿いへのコスモスの植え付け 農村コミュニティ強化のための芋ほり大会



県道沿いのコスモス



芋ほり大会

第 15 回 かがわの農村・ふるさと景観写真コンテスト 入賞者決定

2 月 15 日、香川県社会福祉総合センターにおいて、「かがわの農村・ふるさと景観写真コンテスト」の審査会が行われた。このコンテストは、写真を通じて県内の伝統文化や豊かな自然を再発見してもらおうと、香川県が平成 12 年度から実施しているもので、本年度は 281 点の応募があった。審査の結果、最優秀賞には、佐藤道子さんの「里山」、優秀賞には、木村真司さんの「貴婦人の散歩道」、田羅間カトリさんの「ピクニック」、西尾喜代美さんの「水辺の里・蓮池の彼岸花」、箸方陽子さんの「縁側」の 4 点。また、特別賞として香川県農業協同組合中央会長賞に石角尚義さんの「稲田に集結」、香川県土地改良事業団体連合会長賞に二ノ宮博之さんの「千枚田」が選ばれた。さらに、今年度新設された「かがわグリーン・ツーリズム賞」のほか、入選 5 点、佳作 10 点がそれぞれ選ばれた。

なお、入賞作品は 4 月 25 日から 28 日まで県庁本館 1 階ギャラリーにおいて展示される予定である。

最優秀賞



「里山」 佐藤道子

撮影場所：観音寺市大野原町田野々

優 秀 賞



「貴婦人の散歩道」木村真司
撮影場所：さぬき市末



「ピクニック」田羅間カトリ
撮影場所：綾歌郡綾川町滝宮



「水辺の里・蓮池の彼岸花」西尾喜代美
撮影場所：さぬき市造田野間田



「縁側」箸方陽子
撮影場所：仲多度郡多度津町山階

香川県農業協同組合中央会長賞



「稲田に集結」石角尚義
撮影場所：観音寺市豊浜町和田

香川県土地改良事業団体連合会長賞



「千枚田」二ノ宮博之
撮影場所：小豆郡小豆島町

スリランカ国自治体間連携強化のためのセミナーに参加して

参与 高尾 武 司

スリランカ国自治体間連携強化のためのセミナー／香川県（かがい分野）の開催及び農家組織によるため池の水管理能力の向上に係る香川県の技術・知識の活用可能性の検討を目的に、JICA 調査団の一員として、去る 2 月 13 日から 19 日までスリランカ国を訪れた。

現地では、JICA 四国及び香川県とともに、平成 22 年度から 27 年度までの 6 年間開催した「アジア・アフリカ地域農家組織によるため池を利用した地域の水管理」研修を受講した帰国研修員に対して、活動計画の進捗や研修成果の活用状況に関する報告等を受けるととも



コロンボ



帰国研修員と面談

に、活用上の課題など現地ニーズの把握を行った。

また、本県と同様に、スリランカ国北部地域は、親池から子池、孫池へと繋がるため池群（名称：カスケードー連結ため池）が整備されている。これらのため池群についても、クルネガラ県及びアヌラダプラ県の 2 県における実情を視察し、県及び農家組織の代表者（日本における土地改良区とは異なる管理・配水調整団体）と現状及び課題等の意見交換を行った。

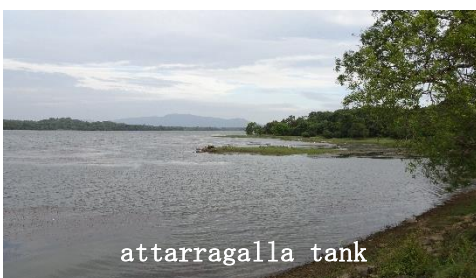
なお、最初に現地調

査を実施した attarragalla tank は、4,480 千 m³ の貯水量を誇るなど、小規模ため池とは言っても、我が県のため池に比べて 100 倍の規模を有するものがその殆どを占める状況にあった。

また、スリランカ国では、地形条件によって上流域に位置するため池が小規模であり、下流域になるほど大規模になるなど、本県とは逆の位置関係にあった。



県・農家組織代表との意見交換



attarragalla tank



水田地帯

訪問 4 日目の 18 日には、灌漑水資源省において、「香川のかんがい（ため池）を中心とした日本のかんがいの知見」というタイトルでセミナーを開催した。当初の参加予定者 24 名から 37 名に大幅に参加者が増え、帰国研修員の行動実績や現地調査を通じて特定したスリランカ国における有用な技術・知識（日本の知・香川



セミナー(灌漑水資源省)

の知)の共有や意見交換などを行った。意見交換ではソイルセメントに関する問題、水草の除去、維持管理における農家負担、設計技術を学びたいなどの対策や要望がなされた。

また、このセミナーにおいて、帰国研修員ジャナカさん(H25 年度研修生)、サマンティさん(同年度)の 2 名から研修成果の活用報告が行われ、従来の縦型取水施設を斜樋管方式に、底樋管のコンクリート巻き立て(台形)の採用、土地改良区制度(農民参加、役割分担、総代会)の採用による農民間の紛争の減少に伴い、リョクトウの作付増による農業収入の増加など、「日本の知」、「香川の知」がスリランカで活用され、JICA研修の成果を確信したところである。



従来型



斜樋管型(日本の知)



最後に蛇足ではあるが、メイドインジャパンの強さ、優秀さを強く感ずる視察であった。通行する自動車の 90%以上が日本車であり、ホテルのエレベーター、唯一水田地帯で見つけた農業機械(コンバイン)も日本製であるなど、日本製品に誇りを持って良いと強く感じた。

換地計画実務研修会及び換地士部会開催

3 月 1 日、香川用水記念会館 5 階会議室において、本会の水土総合強化推進事業の一環として、平成 27 年度換地計画実務研修会を開催した。この研修会は、換地技術の強化をはじめ、換地事務の円滑な推進や換地業務等に関する知識の向上を目的に開催している。

中国四国農政局農村振興部土地改良管理課鈴木農地集団化推進官らの講義で、換地理論等 4 科目の研修が行われ、58 名が受講した。



農政局鈴木農地集団化推進官

続いて、5 階演習室において換地士部会を開催した。



同部会は、換地に関する情報交換や技術の向上及び適正かつ効率的な業務の執行を目的に開催しており、今年度は会員 24 名のうち 15 名が出席し、活発な意見が交わされた。なお、今年度は、部会長及び副部会長の改選があり、部会長に西紋彰彦氏、副部会長に本会会員支援センター福島一順所長が選任された。

第 4 回監事会開催

2 月 18 日、香川用水記念会館 5 階演習室において、本会の平成 27 年度第 4 回監事会を開催した。

大山会長の挨拶の後、森川代表監事が議長となり、5 議案について審議が行われ、いずれも監事全員の賛成を得て承認された。

なお、平成 27 年度中間監査では、事業運営及び業務計画、執行状況、会計処理等について正確かつ適正に処理されているとの講評があった。なお、監査結果は、定款に基づき、理事会及び総会に報告する予定である。



- | | |
|---------|----------------------------|
| 第 1 号議案 | 平成 27 年度中間監査実施計画について |
| 第 2 号議案 | 平成 27 年度予算執行状況及び財務状況報告について |
| 第 3 号議案 | 平成 27 年度一般会計収支補正予算について |
| 第 4 号議案 | 平成 28 年度事業実施計画及び収支予算について |
| 第 5 号議案 | 平成 28 年度監査実施計画について |

第 166 回理事会開催

2 月 23 日、香川県社会福祉総合センター7 階特別会議室において、来賓として香川県農政水産部の松尾部長らの出席のもと、第 166 回理事会を開催した。

冒頭、大山会長から 1 月 10 日に開催された香川県出身の本川農林水産省事務次官の講演会への出席のお礼の後、今後とも本会として国に対し、農業農村整備予算の確保に向けて取り組んでまいりますので、これからも

ご協力、ご尽力をお願いしたいと挨拶があった。続いて、松尾農政水産部長から、農業農村を取り巻く厳しい状況が続き、農政改革等、農業の環境が大きく変化している中、新たに策定した農業農村基本計画に基づき、特に農業農村整備については、ため池の防災減災対策等、関係団体と連携して積極的に推進してまいりますので、皆様方には一層のご支援、ご協力をお願いすると挨拶された。

引き続き行われた議案審議では、大山会長が議長となり、第 1 号議案から第 16 号議案まで審議され、いずれも原案のとおり承認された。



- | | |
|----------|---|
| 第 1 号議案 | 平成 26 年度事業報告及び一般会計・特別会計収支決算並びに財産目録の承認について |
| 第 2 号議案 | 平成 27 年度賦課金の調定について |
| 第 3 号議案 | 平成 27 年度一般会計収支補正予算の理事会専決処分の承認について |
| 第 4 号議案 | 職員服務規程の一部改正について |
| 第 5 号議案 | 個人情報保護に関する規程の一部改正について |
| 第 6 号議案 | 保有する個人情報の適切な管理のための措置に関する指針の一部改正について |
| 第 7 号議案 | 特定個人情報保護に関する規程の制定について |
| 第 8 号議案 | 特定個人情報保護に関する取扱要領の制定について |
| 第 9 号議案 | 本部事務所の移転整備について |
| 第 10 号議案 | 平成 28 年度事業計画並びに一般会計及び特別会計収支予算について |
| 第 11 号議案 | 平成 28 年度賦課金の賦課基準並びに賦課徴収の時期及び方法について |
| 第 12 号議案 | 一時借入金の借入先及び借入限度額について |
| 第 13 号議案 | 平成 28 年度役員報酬について |
| 第 14 号議案 | 預託金融機関の決定について |
| 第 15 号議案 | 役員の新補欠選任について |
| 第 16 号議案 | 総会の開催について |

～土地改良区だより～

高松市鬼無町土地改良区（高松市）

高松市鬼無町土地改良区は、高松市の北西部、五色台と峰山に挟まれた内陸部に位置する。

本土地改良区は、昭和 27 年 12 月 8 日、上笠居村土地改良区として発足し、市町村合併により、昭和 32 年 11 月 6 日に名称を高松市鬼無町土地改良区に変更した。また、同年 12 月 21 日には、神高池土地改良区を吸収合併し、鬼無町一円及び隣接する御厩町等の一部を管内とする。

管内北部は、勝賀山の中腹まで「是竹みかん」で知られる温州みかんをはじめ、ぶどう、びわ等の果樹が栽培される。また、西部は五色台裾まで植木、盆栽を栽培する専門農家が多く、中央部は衣掛池を、東部は本津川の井堰 3 か所を水源とする水田地帯である。しかしながら、農作物価格の不安定



管内より勝賀山を望む

感等から、近年では植木、盆栽へと転作する農家が多く、当改良区管内とその周辺地域を中心に栽培される松盆栽は、全国 8 割のシェアを誇り、海外にも多く輸出されるなど、鬼無町の主産業となっている。

また、団体営老朽ため池整備事業による衣掛池の改修をはじめ、神高池や伊勢池など、ため池の整備はもとより、用水路や農道の改良、整備に積極的に取り組んでいる。中でも、平成 11 年 3 月には、緊急畑地帯総合整備事業によって、農免道路通谷線が拡張され、地域の主要畑作物であるみかんの搬出が大幅に改善され、さらなる果樹振興とともに、今後の下笠居、香西地区との交流促進が期待される。なお、これらの土地改良施設の整備に併せ、農業用水の円滑な配水や施設の適切な管理にも努めている。

また、管内の西部には桃太郎神社があり、桃太郎伝説発祥の地として、数々の遺跡が残されており、その伝説の普及及び子供たちの心身の健全育成や鬼無町の観光事業の発展に寄与することを目的に鬼無桃太郎まつりを毎年開催している。



衣掛池



桃太郎神社



河野光明理事長と事務局職員

土地改良区の概要

所在地	高松市鬼無町佐藤 31 番地 3
設立年月日等	昭和 27 年 12 月 8 日 香川県第 94 号
関係市町	高松市
管内農地面積	271ha（田 120ha、畑 151ha）
組合員数	619 人（総代 36 人）
役員数	理事 9 人、監事 3 人、職員 1 人

通常総会のお知らせ

本会の第 58 回通常総会並びに第 55 回土地改良功労者表彰式を下記により開催します。

記

1. 日 時 平成 28 年 3 月 30 日 (水) 午前 10 時
2. 場 所 高松市玉藻町 9-10
アルファあなぶきホール (香川県県民ホール)
多目的大会議室 (小ホール棟 5 階)

会 と 催 し

開催月日	会 の 名 称	開催場所
2 月 12 日	三豊地区土地改良協議会第 2 回理事会	観音寺市
14 日 ~19 日	スリランカ国自治体間連携強化のためのセミナー・香川県 (灌漑分野) に係る調査団員の派遣	スリランカ国
16 日	中部地区土地改良協議会第 2 回役員会	高松市
16 日	中国四国土地改良事業団体連合会協議会事務責任者会議	岡山県
18 日	第 4 回監事会	高松市
18 日	仲多度土地改良事業推進協議会第 2 回監事会及び理事会	善通寺市
23 日	第 166 回理事会	高松市
23 日	三豊地区土地改良協議会第 58 回通常総会	観音寺市
24 日	都道府県土地改良事業団体連合会事務責任者会議	東京都
25 日	香川県農業再生協議会第 15 回総会	高松市
25 日	平成 28 年度農業農村の振興施策に関する説明会	高松市
26 日	仲多度土地改良事業推進協議会通常総会	琴平町
3 月 1 日	換地計画実務研修会及び換地士部会	高松市
2 日	香川県農業水利施設管理検討会	高松市
4 日	綾歌郡永富池土地改良区通常総代会	高松市
7 日	中部地区土地改良協議会通常総会	高松市
8 日	小豆郡土地改良事業推進協議会通常総会及び土地改良相談	小豆島町
10 日	中国四国土地改良事業団体連合会協議会事務責任者会議	岡山県